

令和7年度水稻害虫トラップ情報（8月下旬）

1 アカヒゲホソミドリカスミカメ

(1) 予察灯

誘殺数は青森、八戸では8月中旬に比べ増加して平年よりやや多く、木造では平年より少なく推移している。

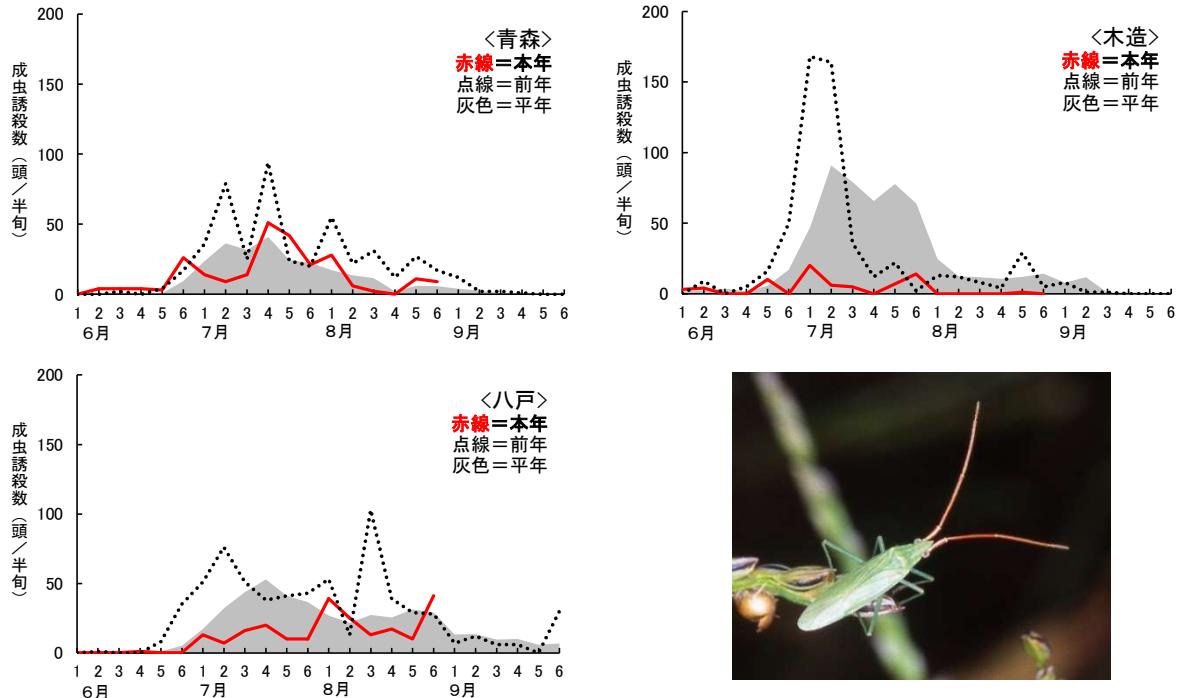


図1 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畠畔】

誘殺数は七戸が平年より多く、木造、鶴田が平年並、その他の地点は平年より少なく推移している。

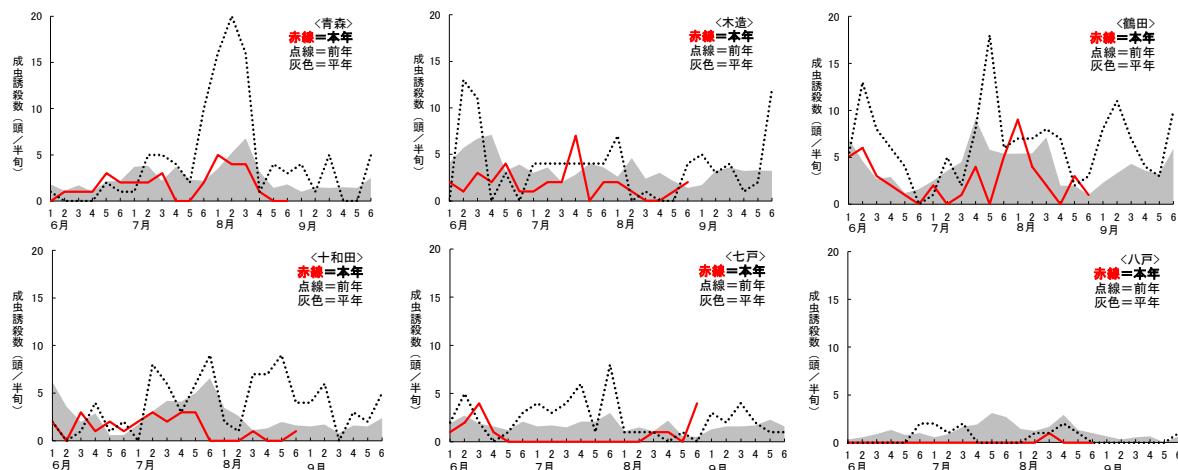


図2 性フェロモントラップによるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・鶴田・十和田・七戸・木造が過去10か年、八戸が過去9か年の平均値。

2 アカスジカスミカメ

(1) 予察灯

誘殺数は、青森では8月中旬に比べ増加して平年よりやや多く、木造では平年より少なく、八戸では平年並に推移している。

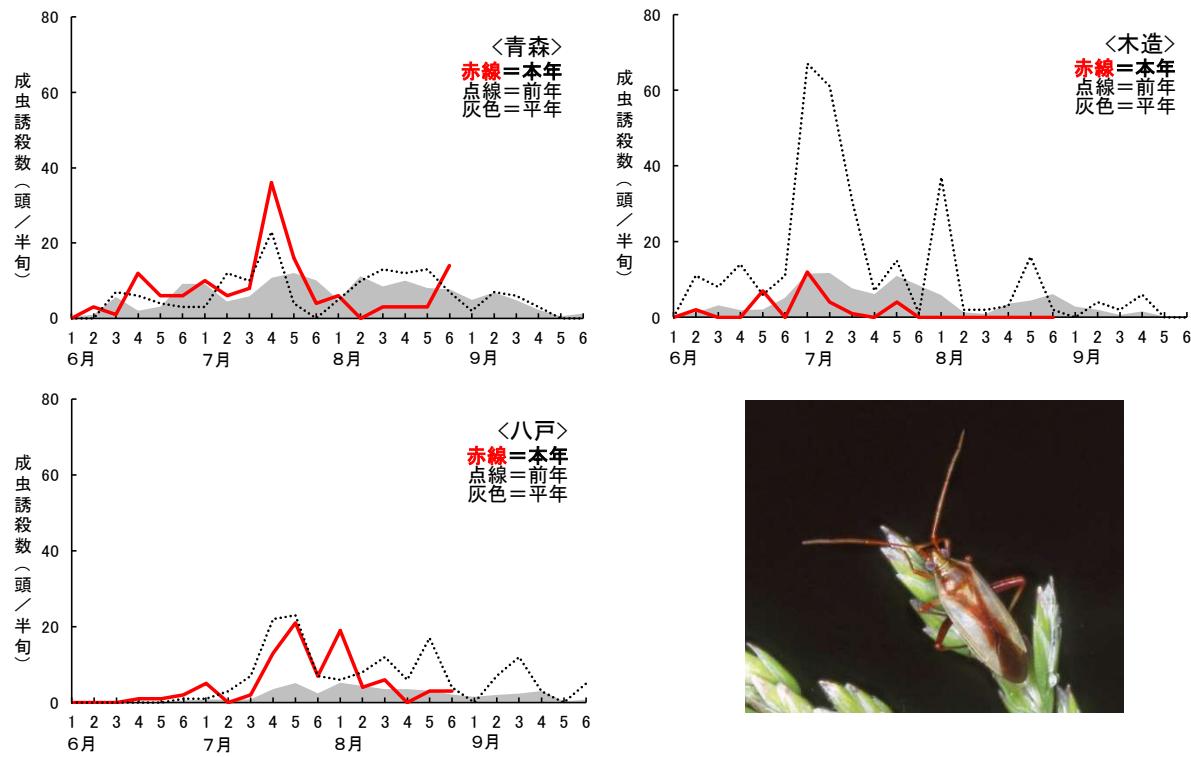


図3 予察灯によるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

誘殺は、いずれの地点においても平年並～少なく推移している。

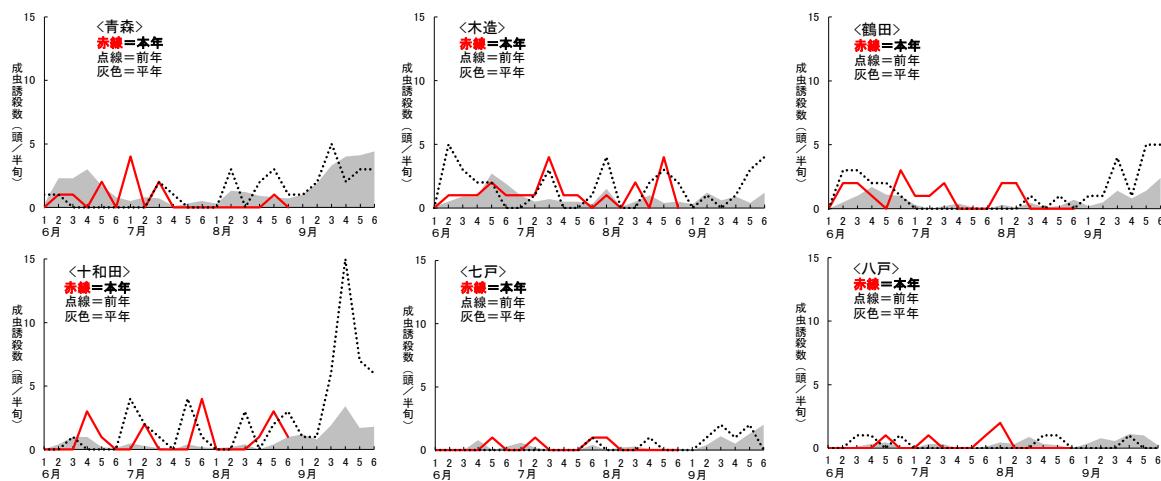


図4 性フェロモントラップによるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・鶴田・十和田・七戸・木造が過去10か年、八戸が過去9か年の平均値。

3 フタオビコヤガ

(1) 予察灯

誘殺数は、青森では8月上旬から増加して平年並、木造、八戸では平年より少なく推移している。

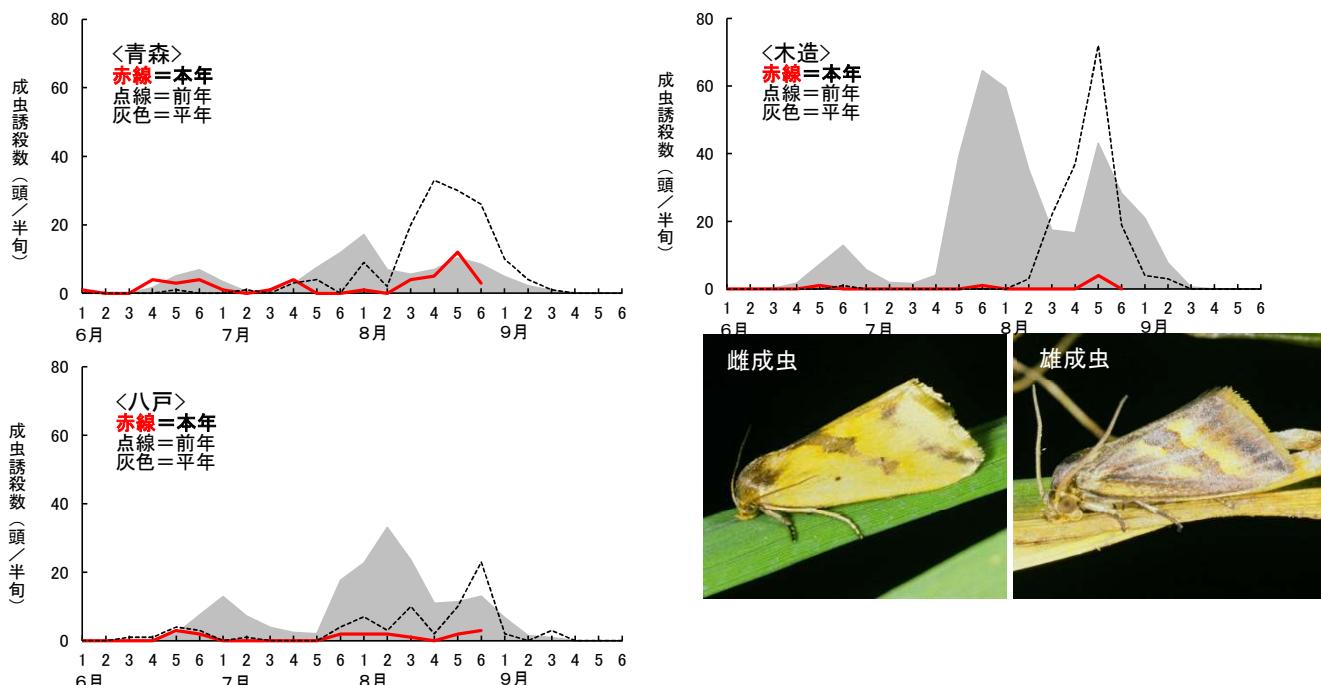


図5 予察灯によるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

誘殺数は、木造が平年よりも多く、十和田、七戸が8月中旬から減少し平年並、青森、鶴田が8月中旬から増加し平年並、八戸は平年より少なく推移している。

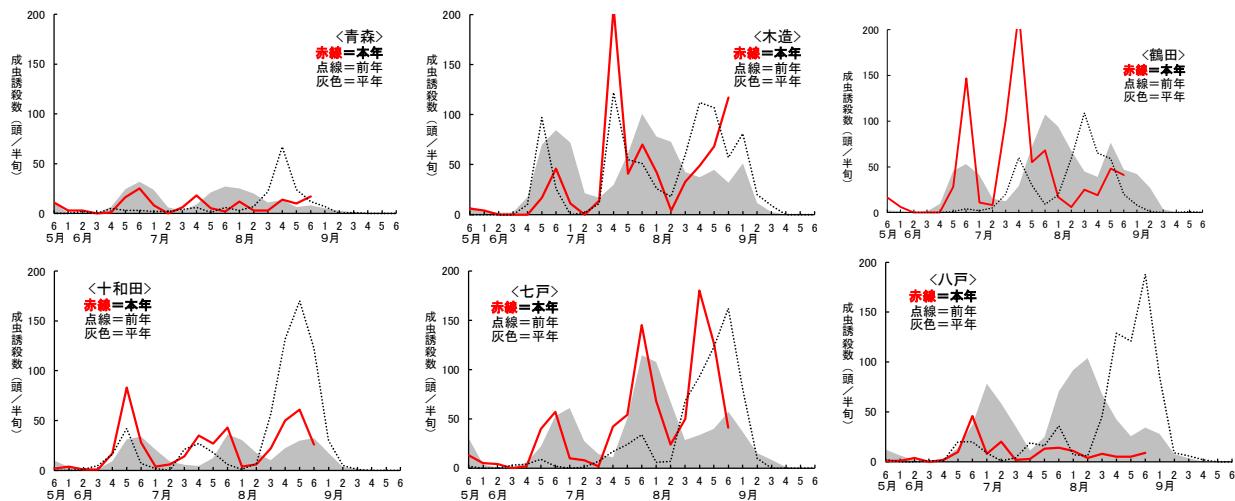


図6 性フェロモントラップによるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

【この情報に関する問合せ先】 青森県病害虫防除所 担当：主幹 菊池 晴志
〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900